

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題

炎症性筋疾患に関する研究

代表施設研究責任者

公文義雄

当院の研究責任者

公文義雄

研究の背景

炎症性筋疾患は手足の骨格筋および皮膚、肺などに炎症を起こして筋力低下をはじめとする様々な症状を起こす病気で、一般に筋炎とも呼ばれます。筋炎の診断は現在でも筋生検が重要ですが、侵襲を伴わない画像診断も重要視されてきています。MRIがよく用いられていますが、コスト、時間、撮影範囲の狭さなどの問題があります。エコー検査はより簡便に広範囲の筋を調べることが可能ですが、これまでの研究では炎症性筋疾患に対するエコーの有用性ははっきりしていません。

研究の目的

本研究は、炎症性筋疾患の診断と病態評価における骨格筋超音波画像検査の有用性を検討することを目的とします。

研究方法

炎症性筋疾患の患者様のうち、骨格筋エコー検査を施行した方が対象となります。症状や筋及びその他の部位の画像検査所見、筋生検結果および治療効果などについて調査を行います。研究にご協力いただいた個人が特定されるような情報は完全に匿名化され、厳重に保護され、外部に出ることはありません。ご協力によって得られた研究成果は、提供者本人の氏名やプライバシーが明らかにならないようにしたうえで、学会や学術雑誌およびデータベース上で発表されることがあります。研究のより詳しい内容をお知りになりたい場合は、担当研究者もしくは外来担当医師までお申しつけください。

*本研究の対象になられる方で、ご自身のデータ利用を除外してほしいと希望される方は、下記問い合わせ先までご連絡ください。除外のお申し出により不利益を被ることは一切ありません。ただし、すでに学会誌やデータベースへ発表された内容については、取り下げることは原則困難となります。

問い合わせ先

近森病院

担当者： リウマチ膠原病内科 吉田剛

住所 〒780-8522 高知県高知市大川筋 1-1-16

電話 088-822-5231